例年にない不足感

盛岡木材センターでは1月になり、入荷材が例年になく少なかった。国有林の請負作業が長引いていること、合板工場のフル操業が続き合板用材の生産に向いていること等が影響していると思われる。単価は先月同様で全体的に強気配となっている。

盛岡共販広葉樹では、各製材所が物不足となっており、ナラ、サクラ、鬼グルミを中心に非常に値上がりしている。今後3月までは高値で推移しそう。

スギは、例年になく不足感が続いており、3．0mから4．0mの中目A材は取り合いになっている。製材所、合板工場ともに不足している。立木の太径化が進み、適寸材が採れにくくなっているのも物不足の一因となっている。

カラマツはスギ以上に深刻で、物不足感が広がっており、単価も上がっている。

《上段～特選材、下段～一般材 》　　（m^3当たり）

木材流通センター			盛岡	一関	遠野	高田	宮古	二戸	久慈	浄安	釜石	東磐
樹種	長級（m）	径級（cm）	1月18日	1月11日	1月25日	1月31日	1月10日	1月10日	1月17日	1月25日		1月23日
スギ	2.00	18cm上	7500	6,700	7,100	−	9600	7,000	7,600	7,500	−	7,000
	3.00	14～18	12,100	11,200	−	12,800	−	9,200	−	−	−	12,100
	3.65	18～28	−	11,000	11,500	−	−	11,100	−	12,600	−	12,300
	3.65 4.00	30cm上	39,500 13,000	11,000	11,000	25,000 13,000	12,000	11,800	11,000	11,000	−	11,300
	4.00	10～16	7,000	−	8,200	10,800	9,700	7,000	−	8,000	−	9,000
落札数量	3,743 m3		444	134	510	475	212	152	180	819	−	817
アカマツ	2.20	36cm上	38,800 14,000	−	8,000	−	11000	7,700	12,000	11,000	−	−
	3.00	14～28	9,000	11200	−	—	−	−	−	9,000	−	−
	4.00	18～28	11,000	11,200	8,000	9,800	9,600	9,600	7,700	8,600	−	10,800
	4.00	30cm上	38,800 14,000	11,200	−	−		9,500	12,000	11,000	−	11,500
落札数量	829 m3		366	4	7	2	50	116	40	226	0	18
カラマツ	4.00	7～13	−	−	12,500	−	—	9,150	−	−	−	−
	4.00	14～28	14,300	13,000	−	−	−	16,000	15,600	15,500	−	14,600
落札数量	419 m3		88	8	21	0	0	141	127	30	0	4
出荷数量	7,640 m3		2,522	463	729	556	284	605	531	1,076	0	874
落札数量	7,095 m3		2,213	342	728	481	269	605	531	1,076	0	850
平均落札率		93%	88%	74%	100%	87%	95%	100%	100%	100%		97%
延べ参加者		267名	86	31	17	14	13	31	31	18		26

今後の動向	ス　ギ					ア　カ　マ　ツ				カラマツ		造作用材のポイント
	2.00	3.00	3.65	3.65	4.00	2.20	3.00	4.00	4.00	4.00	4.00	
	18cm上	14～18	18～28	30cm上	10～16	36cm上	14～28	18～28	30cm上	7～13	14～28	1
強気配	○	○	○	○	○			○		○	○	2
保　合						○	○		○			3
弱気配												